

精神分析的な視点を学ぶ

# 2022年度 関門精神分析研究会のご案内

2022年度 関門精神分析研究会についてご案内いたします。

本研究会は、精神分析や精神分析的な心理療法について“文献を読むこと”と“事例を検討すること”から学びを深めていくことを目的とした会です。

前半の文献講読では、文献を読み議論することを通して、精神分析、特にクライン派の精神分析について理解を深めていきます。後半の事例検討では、発表者および参加者がそれぞれ感受したものや思考したことを述べ合い、事例理解を深めていきます。文献講読も事例検討も知的な理解だけでなく、それぞれのところやグループ内で生じる情緒的な体験を吟味して理解を深めていきます。私たちがこのようにして学ぶことは、精神分析的な臨床力を高める上で必要な過程であるように思います。

参加要件は、①臨床心理士や公認心理師の有資格者であること、②定期的な参加や事例の提示、積極的な発言など能動的な参加が可能であることの2点です。関心のある方は下記連絡先までお申し込み・お問い合わせください。

\* 臨床心理士の資格更新に関わる研修会（定例型）として申請予定

---

## 【日時・場所・参加費】

日時：2022年4月2日（土）14:00～17:00

\* 原則、第一土曜日の14:00～17:00の開催です。

場所（開催方法）：オンライン会議システムGoogleMeet

年会費：12,000円（振込先は参加決定後にお伝えします）

定員：15名程度

\* H.スィーガル著『メラニー・クライン入門』（岩崎学術出版社）をご用意ください。

4月は第1章「Melanie Kleinの初期の業績」について議論します。

## 【お申し込み・お問い合わせ】

兵頭心理オフィス（代表：兵頭）

e-mail：[kokoro@hyodo-psychotherapy.com](mailto:kokoro@hyodo-psychotherapy.com)



## 【主催】

兵頭心理オフィス（兵頭憲二・日本精神分析学会認定心理療法士）、下関臨床心理オフィス（杉本正志・日本精神分析学会認定心理療法士）